

2020年度 城西大学・城西短期大学の地域活動

地域	活動名	活動者	期間	概要
埼玉県	埼玉東上地域大学教育プラットフォーム (TJUP) 副代表校	地域連携センター	2020年度	埼玉東上地域大学教育プラットフォーム (TJUP) は、埼玉県の東武東上線沿線および西武線沿線の大学・自治体・企業が連携するプラットフォームであり、「地元で生まれ、地元で育ち、地元で生きていく若い世代への支援」というビジョンのもと、「多様な高等教育」・「生活しやすい地域づくり」・「地域産業の活性化」に関するさまざまな活動を行っている。
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト大学間連携運営連絡会議	SAIPE委員会	2020年度	彩の国連携力育成プロジェクト (SAIPE) は、埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学および埼玉県が協定を結び、埼玉県の保健医療福祉専門職を中心とした連携力の育成を目指した取り組みである。 この会議では月に一度4大学の教職員が一堂に会し、今後の事業や実習、演習等について意見を出し合い情報を共有する。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、Zoom等を用いて遠隔にて開催している。
埼玉県	テレビ番組オリジナルヒーローの製作	石井龍太 (経営学部准教授) 経営学部基礎ゼミ II (石井)	2020年～	経営学部石井ゼミナールの「地域振興におけるキャラクターの活用実践」として、埼玉県をモチーフとしたローカルヒーローをテレビ局の依頼を受けて製作した。
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト「IPW実習」	SAIPE委員会 医療栄養学科学学生 薬科学科学学生	2020年10月1日～2020年10月8日	彩の国連携力育成プロジェクトで実施運営している彩の国連携科目の一つとして、IPW (多職種連携) 実習を実施している。今年度は埼玉県内の各施設 (病院、高齢者施設、障がい者施設等) のペーパーパイシエント (5事例) を用いて、利用者及び患者を対象に専門分野の異なる4大学の学生 (埼

				<p>玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学) が、オンラインにて対象者の支援計画を作成することで、チーム形成のプロセスや多職種による連携を学んだ。オリエンテーション2日間、実習3日間、全体報告会が1日の、合計6日間の実習である。</p>
埼玉県	<p>第3回彩の国連携力育成プロジェクト 『緩和ケアIPW(多職種連携)研修会』</p>	SAIPE委員会	2020年11月21日	<p>模擬患者を活用したチーム活動を通して、緩和ケアにおける「チーム形成」、「課題解決」、「地域連携」のプロセスを体験し、より良い緩和ケアのための連携実践(IPW)に繋がる“連携力”を育成することを主な目的とし、埼玉県内の保健医療福祉施設に勤務する現職者を対象として実施している。</p> <p>今回の研修会は、オンラインによる遠隔で実施したことから、「オンラインによる遠隔」と「対面」の「やりとり(連携)」の違いについても考える機会となった。</p>
埼玉県	2020年度城西大学公開講座	キャリアサポートセンター	2020年12月2日・9日・16日	<p>高度化・多様化する地域住民の学習意欲と地域社会のニーズに応えることを目的に、本学の教育研究成果を広く地域に開放するため、毎年公開講座を実施している。</p> <p>今年度は、藤野陽三(城西大学学長)「城西大学と地域連携」、伊関友伸(経営学部教授)「新型コロナウイルスと埼玉県の医療政策について考える」、安田英典(理学部数学科教授)「ゲーム理論と感染症流行伝搬シミュレーション」の3講座を実施した。</p> <p>協賛:埼玉県「埼玉まなびいプロジェクト」</p> <p>後援:坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・川越市・飯能市・東松山市・毛呂山町・越生町・鳩山町・川島町の各教育委員会、彩の国大学コンソーシアム、埼玉新聞社、埼玉東上地域大学教育プラットフォーム</p>

埼玉県	埼玉県における「連携力の高い人材育成」を目指した職能団体と4大学の意見交換会	SAIPE委員会	2020年12月10日	2018年度から県内職能団体の方々と埼玉県における「連携力の高い人材育成」を目指した意見交換会を開催している。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、Zoom等を用いた遠隔での意見交換会を開催した。
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト「IPW演習（緩和医療学）」	SAIPE委員会 薬学科学学生 薬科学科学学生 医療栄養学科学学生	2021年1月8日	模擬患者を活用し、「がん終末期の患者の、身体的・精神的苦痛を和らげるにはどうしたらいいか」「患者の家族のフォローはどうすればいいのか」4大学から異なる分野（医学、理学療法、生活環境デザイン、薬学、医療栄養）の学生がオンラインにて集まり、連携してよりよいケアプランを考える。 今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、Zoom等を用いて遠隔にて実施した。
埼玉県	コバトン健康ダンスへのローカルヒーローの参加	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2021年2月6日	経営学部石井ゼミナールの「地域振興におけるキャラクターの活用実践」として、埼玉県が推奨する「コバトン健康ダンス」に石井ゼミのキャラクター4名が参加し、動画を投稿した。テレビ埼玉にて放送。
小川町	道の駅おがわまちと連携した観光振興プロジェクト	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ゼミナール	2020年度	現代政策学部庭田ゼミナール3・4年生は、2016年度より国土交通省の道の駅・大学連携プロジェクトに参加し、道の駅おがわまちを拠点に、小川町の観光振興プロジェクトを企画・実施している。 2020年度は、現地での活動はかなり制限されたが、以下の4つのプロジェクトを進行した。①小川和紙の副産物である楮の葉を活用した“栄養ちゃんとトルティーヤ”の開発、②小川町のディープ・ツーリズムのプロモーション動画“小川町DIVER”の制作・配信、③小川町の地場産品の取扱店の調査とマップ化、④小川町の萌えキャラの開発と観光活用の検討。

小川町	短期大学「日本文化研修Ⅰ」（留学生対象科目・集中講義）における学外授業	村越純子（短期大学准教授） 短期大学留学生	2020年12月11日	短期大学に置かれた「日本文化研修Ⅰ」は、留学生（1年生）に地域の歴史や文化を理解させることを目的としている。その一環として、小川町和紙体験学習センターにおいて紙漉きに挑戦し、小川町観光協会の「おがわまちなか散歩ツアー」に参加して観光案内員とともに名所旧跡をめぐる、という体験型学習をおこなった。この体験型学習は、小川町にぎわい創出課との連携により実現した。
越生町	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部 庭田ソフォモアセミナー	2020年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、越生線改善対策協議会と連携して、越生町のPRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作した。越生駅構内にポスターが期間限定で展示されるとともに、越生町役場のホームページには動画とポスターが公開された。
川越市	リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越2020への参加	SAIPE委員会 薬学部学生	2020年9月～	本学・埼玉県立大学・埼玉医科大学・日本工業大学の学生が共に、がん患者さんご家族、がん経験者さんに対してリレーを通して支援をするがん制圧に向けた世界共通のチャリティーイベントに参加している。 今年度は、新型コロナウイルス感染症流行のためにリレーがバーチャルとなったが、そのような中でも、我々からも少しでも元気を送りたいと、有志が集まって動画を作成した。
坂戸市	坂戸市高齢者福祉及介護保険事業審議会委員	于洋（現代政策学部教授）	2020年度	
坂戸市	坂戸市国民健康保険運営協議会 委員	于洋（現代政策学部教授）	2020年度	

坂戸市	坂戸市地域福祉計画 審議会 委員	于洋（現代政策 学部教授）	2020年度	
坂戸市	坂戸市総合計画審議 会 会長	庭田文近（現代 政策学部准教授）	2020年度	
坂戸市	坂戸市市民参加推進 会議 会長	柳澤智美（現代 政策学部准教授）	2020年度	
坂戸市	「坂戸だゾウ」プロ ジェクト	庭田文近（現代 政策学部准教授） 現代政策学部 庭田ゼミナール	2020年度	現代政策学部庭田ゼミナール4年生 が、坂戸市内に伝わる民話を漫画化し、 その舞台となっている場所の紀行ガイド 冊子「坂戸だゾウ」を作り、インター ネットで公開するとともに、坂戸市 内の公共施設に配布した。
坂戸市	越生線沿線活性化プ ロモーション活動	庭田文近（現代 政策学部准教授） 現代政策学部 庭田ソフォモア セミナー	2020年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナ ー（2年生）の学生が、越生線改善対 策協議会と連携して、坂戸市のPRポ スターおよび越生線沿線のプロモーシ ョン動画を制作した。坂戸市役所庁舎 内にポスターが期間限定で展示される とともに、坂戸市役所のホームページ には動画とポスターが公開された。
坂戸市	短期大学科目「地域 連携Ⅱ」における川 角駅前パン屋との連携	三國信夫（短期 大学准教授） 短期大学「地域 連携Ⅱ」履修生	2020年9月～ 2021年1月	城西短期大学ビジネス総合学科の科 目「地域連携Ⅱ」の履修生が、東武鉄 道越生線川角駅前のパン屋「サン・シ ーロ」を訪れ、パン屋ビジネスの概要 等を学ぶ機会をいただく一方で、新メ ニューや新サービスについて提案した。
坂戸市	コロナ禍における地 域活性化活動の試み	庭田文近（現代 政策学部准教授） 現代政策学部 「地域イノベー ションⅡ」履修生	2020年度9月～ 2021年1月	現代政策学部の専門科目「地域イノ ベーションⅡ」の履修生（3～4年 生）が、6つのグループに分かれて、 コロナ禍でも可能な地域活動・コロナ 禍だからこそ必要とされている地域活 動を企画・実施した。 実施した活動：①防犯ポスターの制 作と西坂戸地区への掲示、②坂戸の民 話の読み聞かせ動画の制作・インター

				ネット公開、③英語字幕付きの観光プロモーション動画の制作・インターネット公開、④家の中でできる体操の開発と動画のインターネット公開、⑤読書を推奨する葉の作成と坂戸市立児童センターへの配布、⑥Twitterを使った坂戸市内のテイクアウト可能な飲食店の定期的な紹介。
坂戸市	「坂戸駅北口イルミネーション」の告知	田部溪哉（経営学部助教） 経営学部田部ゼミナール	2020年10月1日～2020年12月1日	経営学部田部ゼミナール（広告論）の活動の一環として、坂戸市中心商業地研究会・サンロード商店会と連携し、坂戸駅北口イルミネーションの広告表現の制作を行った。そして、店頭広告として30店舗に張り出すとともに、折り込み広告として坂戸市内に約10,000部を配布した。
坂戸市	ビブリオバトル2020 in 城西大学	水田記念図書館	2020年10月7日	水田記念図書館（坂戸キャンパス）よりオンライン配信でビブリオバトル学内大会を開催した。 8名の学生が制限時間の5分を使って紹介本の魅力を観客に伝えた。 地域相互協力館の加盟館である日高市立図書館職員が観戦された。 本大会でチャンプ本を発表した学生は、その後全国予選～準決勝まで勝ち進んだ。
坂戸市	高麗川の美化活動	岩田直洋（薬学部医療栄養学科助教） 医療栄養学科1年生	2020年10月30日	医療栄養学科1年生科目「医療栄養学概論演習」において、高麗川プロジェクトの一環である高麗川の美化活動に参加した。
坂戸市	坂戸キャンパス近隣農家との連携による農作業体験	古屋牧子（薬学部医療栄養学科准教授） 医療栄養学科1年生	2020年11月4日	医療栄養学科1年生科目「医療栄養学概論演習」において、城西大学坂戸キャンパス近隣の地元農家と連携し、学生がさつまいもの収穫から消費までを体験した。

坂戸市	「坂戸市が大学生に問題解決を依頼したい市の政策課題」の解決策の探究	柴沼真（経営学部准教授） 経営学部「キャリアデザインⅡ」履修生	2020年11月9日 ～2021年1月18日	経営学部の科目「キャリアデザインⅡ」の授業内で、坂戸市役所政策企画課より、「坂戸市が大学生に問題解決を依頼したい市の政策課題」を紹介いただき、グループでその課題解決を探究し、市の担当部局にその解決策をプレゼンするという内容を実施した。
坂戸市	小学校オンライン教室	柳澤智美（現代政策学部准教授） 現代政策学部「ボランティア」履修生	2020年12月1日 ～2021年1月31日	現代政策学部の科目「ボランティア」の授業として、坂戸市立城山学園の小学生を対象に、学生がオンラインでプログラミングの基礎を教えた。
坂戸市	「坂戸駅北口イルミネーション」へのローカルヒーローの参加	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2020年12月6日	経営学部石井ゼミナールの「地域振興におけるキャラクターの活用実践」として、坂戸駅北口イルミネーションにローカルヒーロー2名が登場し、来場者に衛生啓発カードを配布すると共に希望者と記念撮影を行った。またJCOMTVにてテレビ放送された。
坂戸市	「鈴木遂峰書展」関連企画：作家によるギャラリートークの開催	水田美術館 鈴木雅勝（経済学部准教授）	2021年1月23日 ・2月8日	「鈴木遂峰書展」関連企画として、水田美術館2階ギャラリー1において、作家であり本学経済学部准教授の鈴木雅勝によるギャラリートークを開催した。
坂戸市・鶴ヶ島市	坂戸、鶴ヶ島下水道組合運営委員会 委員	勝浦信幸（経済学部客員教授）	2020年度	
鶴ヶ島市	鶴ヶ島市市民協働推進委員会 委員	柳澤智美（現代政策学部准教授）	2020年度	
鶴ヶ島市	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2020年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、越生線改善対策協議会と連携して、鶴ヶ島市のPRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作した。動画とポスターは、鶴ヶ島市役所のホームページに公開された。

鶴ヶ島市	NPO法人つるがしま里山サポートクラブでのボランティア活動	柳澤智美（現代政策学部准教授） 現代政策学部「ボランティア」履修生	2020年12月1日～2021年1月31日	現代政策学部の科目「ボランティア」の授業として、学生がNPO法人つるがしま里山サポートクラブのイベントに参加し、地域の方々とともに里山で竹を切り、伝統的な門松を作った。
鶴ヶ島市	「第7回環境おしゃべりカフェ：自分ごととして考えるSDGs」講師	勝浦信幸（経済学部客員教授）	2021年1月24日	鶴ヶ島市大橋市民センターで開催された「第7回環境おしゃべりカフェ：自分ごととして考えるSDGs」（エコ鶴市民の会主催、鶴ヶ島市生活環境課協力）において、「鶴ヶ島の未来の環境を考える」をテーマに、SDGsについて詳細に解説するとともに、2030アジェンダの基本を理解して自分ごととすることの重要性について講演した。
ときがわ町	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2020年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、越生線改善対策協議会と連携して、ときがわ町のPRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作した。
鳩山町	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2020年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、越生線改善対策協議会と連携して、鳩山町のPRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作した。
東松山市	令和2年度第1回市民環境会議「協働による持続可能なまちづくり」オンラインZoom講演会 講師	勝浦信幸（経済学部客員教授）	2020年11月8日	第2次東松山市環境基本計画に基づく市と市民協働による環境まちづくり活動の普及啓発イベントとして毎年開催されている講演会に、講師として参加した。
日高市	日高市市民参加推進会議 副会長	庭田文近（現代政策学部准教授）	2020年度	
日高市	日高市立図書館主催ビブリオバトル2020冬の陣への参加	水田記念図書館	2020年12月19日	図書館学生アドバイザー1名（経済学部3年生）が出演し、制限時間の5分間を使って紹介本の魅力を伝え、準チャンプ本を獲得した。公共図書館と

				の相互協力協定により、イベント開催時には出場依頼がある。
毛呂山町	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2020年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、越生線改善対策協議会と連携して、毛呂山町のPRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作した。
毛呂山町	「無いよりマシ」作戦（衛生啓発キャラクターと手作りマスク頒布）	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2020年4月4日	経営学部石井ゼミナールの「地域振興におけるキャラクターの活用実践」として、東武鉄道越生線武州長瀬駅前にて、ローカルヒーローによる衛生啓発キャラクターと手作りマスクの頒布会を、午前と午後の2回実施した。
神奈川県 藤沢市	HEROゴミ拾い	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2020年9月19日	経営学部石井ゼミナールの「地域振興におけるキャラクターの活用実践」として、NPO法人海さくらと連携し、片瀬東浜海岸において、ローカルヒーローによる海岸の清掃作業に参加した。
福井県 越前市	希少野生生物の環境DNA分析によるモニタリング研修 講師	石黒直哉（理学部化学科教授）	2020年12月18日	現在環境省事業において越前市と進めている、種の保存法対象種に指定されているアベサンショウウオの環境DNAを用いた生息域モニタリングの調査結果について報告し、採水方法の研修を行った。

*2021年2月28日申告分まで掲載している。

※特に県名が付されていない地域は、埼玉県内の自治体である。